

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
英語基礎教養 The Fundamental Culture in English		1年・2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
加藤 遼子	講義棟3階	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
<p>中学・高校で学んできた基礎の文法事項を復習しながら、英語の基礎的知識を身につける。また、その知識を他者に伝えることができるよう、教育者としての目線も養う。</p>				
授業の目標				
<p>①中・高校で学んできた英語の基礎的文法事項を改めて確認し、英語文法の土台をつくることができるようにする。②学んだ知識を他者に教えることができるレベルにまで高めることができるようにする。③今まで曖昧にしていた文法の用法を堅固なものにし、文章を品詞ごとに分析できるようになる。④与えられた文章の文法事項に対し正しい用語で説明できるようになる。</p>				
授業の方法				
<p>テキストに従い基礎的文法事項を確認し、問題を解くことで知識として確実なものにしていく。また、人数によってはペアワークやグループ活動も行い、より深い理解を促す。</p>				
学習の成果 (学習成果)				
<p>①基礎的な文法事項を理解し、またそれを応用し文章を書いたり話したりすることができる。②ある程度の長さの英語の文章の大意を理解することができる。③与えられた文章で示された箇所の品詞を答えられるようになり、使用されている文法事項について正しい用語で説明することができる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明・評価方法説明			
第2回目	Unit1 品詞と語順/ 現在時制			
第3回目	Unit2 可算名詞/不可算名詞 / Unit3 前置詞			
第4回目	Unit4 過去時制 / Unit5 進行形			
第5回目	Unit6 代名詞			
第6回目	Unit7 現在完了			

第7回目	unit8 接続詞	
第8回目	Unit9 will/ be going to	
第9回目	Unit10 比較	
第10回目	Unit11 受動態	
第11回目	Unit12 動名詞/不定詞	
第12回目	Unit13 助動詞	
第13回目	Unit14 分詞	
第14回目	Unit15 関係詞節	
第15回目	今までの理解度チェック、解説	
事前・事後学習	テキストの意味のわからない単語は事前に意味を調べてくる。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	40%	予習をし、授業に意欲的に参加している。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験	40%	問題を理解し、正確に答えている。
発表内容（態度含む）	20%	発表内容が創意工夫に富んだものである。自分の意見を明瞭に述べている。
その他		
教科書と参考図書		
Robert Hickling著 『English Switch』（金星堂）		
履修上の留意点・ルール		
毎授、英語辞書を持参すること。 授業開始後30分経ってからの入室は欠席扱いとなる。		